

明治四十二年五月

浦塩港於此越後來關  
在取調方新潟縣知事  
早依頼之件

外務省

本件ニ  
開スル照  
復ハ必ス  
本書ノ番  
号ニ記載  
アリタシ

抄送  
事務  
長

明治四十年五月廿三日  
三發第二九九号  
新瀉縣知事

三發第二九九号

七ハ一七

本縣ニテ八四十年ノ産米ヨリ輸出米ノ檢  
査ヲ施行候ニ付テハ参考ノ為メ浦益斯德  
港ニ於テ玄米及白米ニ對スル左記ノ事項  
兼知致度美條乍海手數至急海回報  
煩度此段及海依頼美也

明治四十年五月二十日  
新瀉縣知事伯爵清樓家敷



外務省通商局長杉村濬殿

左記

- 一、市場取引ニ係ル玄、白米ノ俵装及其重量  
(又ハ秤豆里)
- 二、最近年度ニ於ケル越後米ノ集散高及其ノ聲年價

新瀉縣

文書課長

明治四十年五月十四日接票

明治四十年五月廿四日

代閱

代閱

送第七三號

大五

在浦潮野村買向事務友宛  
浦港に於て越後米を賣るに因り

外務省

新沼村に於ては本年、産米多し、  
上米、粘米、白米、  
考、白米、粘米、  
又、右記事、  
古事、  
田、

記

一、市場取引ノ便ニ由ルニ米價ノ騰貴  
及至米價ノ騰貴又ハ米價ノ騰貴  
二、高年及至米價ノ騰貴  
三、高年及至米價ノ騰貴

外務省

明治四十年八月十四日受

通商局

公第三二二號

受第一二一四五號

越後米開スル取調ノ件回答

新得島ニ於テ本年ノ産米ヨリ輸出  
米ノ検査ヲ施シタル越後米ニ對シテ  
當地ニ於テハ玄米及白米ニ對シテ取調  
項美多致シ旨同致シ事ヲ了上申有  
キル件ニ關シ本年五月廿四日付送第七三  
号ヲ以テ法申越後ノ取調美在ニ取調回答  
申進ル旨傳達方可然法取計ニ成交  
此後申進ル致具

一 當地ニ於テハ朝鮮米及日本米ノ俵裝  
ハ以テシテ白米三布入ヲ常トシ清國  
米及日本米(磨米)ニ麻袋ヲ用ヒ重  
量ヨリ日本米ニ布情國米ニ五布乃  
至六布入トス

在浦潮港日本貿易事務館

二 戦後當地ハ輸入ノ至テ去年  
中漸ク二百俵内外ノ輸入ヲ見タルノ  
ニ是レモラ大家商船合資會社越  
後方面ハ寄港スルコト稀レニナリタル者  
ナリテ輸送ノ不便ヨリ生レタル結果ナリ  
聲價ハ朝鮮米ヨリモ善ク九割米ニ  
比シ大ニ見込レシ

明治四十年八月六日  
在浦潮港  
帝國貿易事務館 野村基



外務大臣子爵林董殿

在浦潮港日本貿易事務館

3-1303

0235

明治 四年 八月 十五日 起 草 行 紙  
同 月 十日 發 遣  
通 商 公 司

主任 (印)

印

第一〇六號

中村由重の長心得

情標子母縣の事見

付港に於て越後米の事之の四書

之件

四十年八月十七日 録 録 録

外務省

五月廿三日附三電 亦九月十日付 依 依 依  
五月廿三日付港に於て越後米の事之の四書  
中村由重の長心得  
情標子母縣の事見  
付港に於て越後米の事之の四書  
之件

左記

一、内地産米、朝鮮米、日本米、俵装、一

ニ、白米、三布、入、常、上、格、上、米、及、日本

米(磨米)ハ、樹、袋、ヲ、用、シ、重、量、ハ、日本米

ハ、二布、上、米、ハ、五布、力、上、米、入、ト、ス

ニ、戦、前、の、米、ハ、輸入、ハ、多、ク、少、ク、作、年、中

産、ク、二、百、俵、外、ハ、輸入、ラ、見、え、ん、と、見、し

外務省

為、ラ、大、米、市、販、會、議、會、ヲ、結、シ、越、前、市、向

ハ、米、俵、ス、ル、上、下、締、ニ、テ、リ、ム、ン、カ、ガ、メ、ニ、テ、輸、送、シ

ス、俵、ヲ、生、シ、ム、結、果、ト、シ、替、價、ハ、朝鮮

米、ヲ、モ、善、ク、ル、ル、米、ニ、比、シ、テ、大、ク、見、込、アリ、ト、ス





文書部長

明治四十年 八月 十九日 起草  
同日 十九日 發遣

明治四十年八月十九日發遣

通商局長



主任

Handwritten signature and stamp

送付  
一三三

中村尚志

浦港米海關事務

浦港米海關事務  
浦港米海關事務  
浦港米海關事務

浦港米海關事務

明治四十年八月廿一日記録編纂

外務省

浦港米海關事務

浦港米海關事務

浦港米海關事務

浦港米海關事務

浦港米海關事務

浦港米海關事務

浦港米海關事務

川合相成川付追テ何分義回答カ之波弁  
及回報川同在極清道チ相成度以段  
及回答也

外務省

文書課長

明治四十年八月十九日發受

明治四十年八月十六日起草  
同日發遣

通商局長



急

大臣

在蒲湖

野村實易事務官宛

浦港於此半高の用は貴の取調方  
に用之件

外務省

新野縣於此本年産米多し輸出米、  
 検査、格の致り趣ヲ以テ多量ノ為、各地市  
 場取り、保んむ。白米、俵裝及千重是  
 又、外是(註)日取近年迄、於此越後米、  
 集散高及千、声價、並致度上日量、  
 新野縣知事より上申、趣、本年申、  
 所送カ七三子ヲ以テ申進里、カ、  
 追、  
 。

米の時期も差迫るに付在事理を以て  
致意を有るに付野分より一由を照会致  
す  
来り付<sup>本</sup>取用は何れも我々より送附致  
相成るに此段をテ申進上也

外務省